

# ホントに歩く<sup>®</sup> 東海道 第14集 (土山～南草津) を

2016年7月9日付で新刊発行いたしました。

2016年7月27日

株式会社 風人社  
〒155-0033東京都世田谷区代田4-1-13-3A  
電話 03-3325-3699 FAX 03-3325-3601  
<http://www.fujinsha.co.jp>  
上記にお気軽にお問い合わせ下さい

本書は、東海道53次・57次の全行程を、縮尺1万分の1地形図(1cmが100m)上に描き入れたマップ4枚と、そのコース沿線の解説書です。マップの特長や仕組みについての詳細は、同封別紙をご覧ください。

2012年12月に東海道、江戸・日本橋(第1集)を出発しました。このたびの新刊は、第14集で、中山道と合流する草津宿に到達しました。次の15集で、東海道53次・京都三条大橋にゴールし、引き続き、伏見、淀、枚方、守口の4宿を経て、東海道57次・大阪高麗橋をめざします。

本マップは、コース概念図ではなく、幅800mの「面」の地形図上のコースで、「地図読み街道歩き」の楽しさを伝えたいと考えました。「地図読みの楽しさ」の講演も行ってまいりました。今秋、53次京都三条大橋ゴール記念として、ウォークイベントに特別協力します。

本年(2016)年は、薩長同盟、17年は大政奉還、18年は明治維新から150年にあたります。その幕末の風雲児坂本龍馬の全国ファンの会・龍馬社中主催により、本年11月22日、「平成の龍馬! 東海道をゆく」と題した53次ウォークイベントの結団式が京都国際交流会館であり、その後、三条大橋より20日間で東京・旧土佐藩邸まで歩きます。弊社の『ホントに歩く東海道』がこのウォークに採用され、1万分の1地形図を手にして東海道を歩きます(イベント・別紙参照)。

また、日本橋～三条大橋のコース全長約550kmを、マップ60枚+4枚を約60mつなげ合わせて展示し、目で歩く東海道展も開催(京都・名古屋・藤沢予定)します。(同封別紙参照)。

『ホントに歩く東海道』第1集(日本橋)～第15集(三条大橋)に加えて、別冊『佐屋街道』もつなぎます。佐屋街道は、「七里の渡し」の海路に対する陸路の東海道で、明治維新後の東京遷都にあたり、明治天皇が往復5回も通られた道です。この道を東海道として歩くイベントも新しいものです。

「1万分の1地形図で歩く歴史街道」「坂本龍馬と東海道」「大政奉還」「明治天皇の東京遷都の道」などをキーワードとして、それぞれの媒体に応じた情報提供をいただければ幸甚と存じます。

以上